

News Release

報道関係各位

2014年7月1日
株式会社テレビ朝日クリエイト
株式会社アドバンスト・メディア

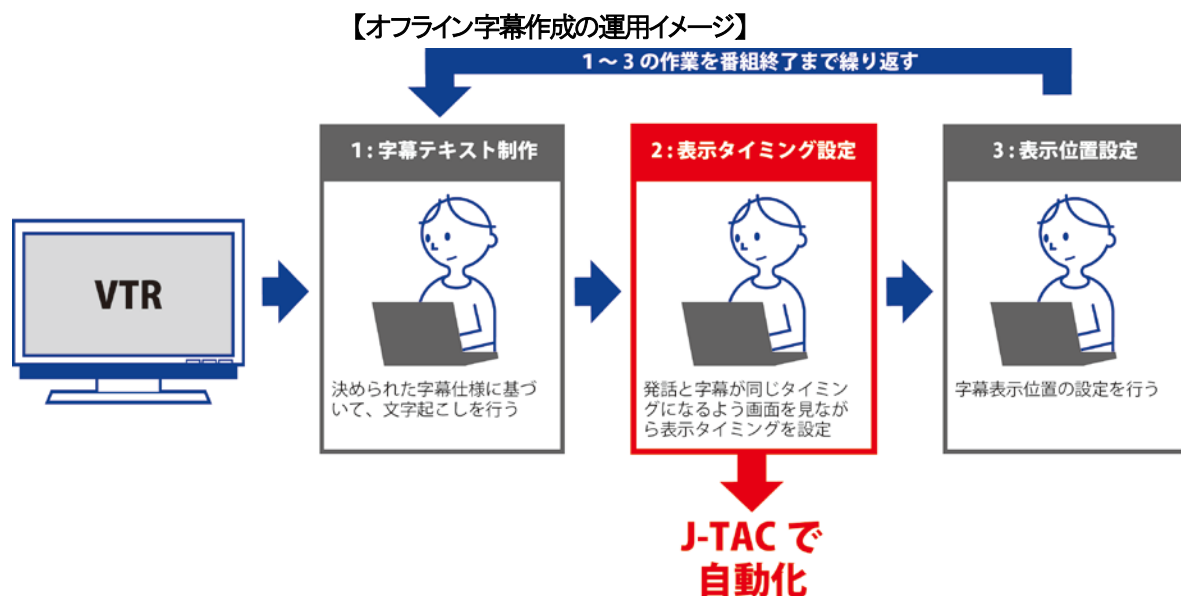
テレビ朝日クリエイトとアドバンスト・メディアが 音声認識を活用したテレビ向け字幕制作支援システム「J-TAC」を共同開発

株式会社テレビ朝日クリエイト(本社:東京都港区、代表取締役社長:高原篤 以下、テレビ朝日クリエイト)と株式会社アドバンスト・メディア(本社:東京都豊島区、代表取締役会長兼社長:鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア)は、音声認識を活用した、テレビ向け字幕制作支援システム「J-TAC(ジェー・タック)^{*1}」を共同開発致しました。

現在、聴覚障害者や高齢者など、字幕が必要とされる難聴者は全国に2,000万人以上^{*2}いるとされており、2025年には65歳以上の高齢者が30%を超えると見込まれており、高齢化社会の進行と共に字幕の重要性が年々高まっています。高齢者にとってテレビは重要な情報源となる事からも、総務省では平成19年に「視覚障害者向け放送普及行政の指針見直しの概要^{*3}」を策定し、さらなる字幕付与番組の充実を目指した行動指針を明確にしています。

テレビ朝日とテレビ朝日クリエイトでは、放送のバリアフリー化を目指し、字幕導入に積極的に取り組んでいますが、多くの時間と人手を要する作業のため、業務効率化が大きな課題となっていました。現在、専用の字幕制作機を用いて「字幕テキスト制作」「表示タイミング設定」「表示位置設定」の3つの工程を順に繰り返しながら字幕制作を行っています。この作業では、何度も同じ映像を見聞きする必要があります。そのため各工程に習熟した社員でも、1本の放送用字幕を完成させるまでにはかなりの集中力と実際の放送尺の何倍もの制作時間が必要でした。

今回、共同開発をした「J-TAC」は、作業工程の2つ目の「表示タイミング設定」を自動化するオフライン字幕^{*4}の制作支援システムです。映像から検出した音声認識結果と字幕テキストを照合し、1画面の表示時間について各放送局の字幕仕様に合わせて事前に設定された時間情報を割り振って表示タイミングを付与します。この作業を自動化することによって、下図の3つの工程のうち1つを削減する事を実現しました。



【J-TAC 画面イメージ】



既に、CS放送局で放送中の一部報道系番組などで「J-TAC」を使用して字幕制作しており、今後も幅広いジャンルの番組への対応を見込んでおります。

テレビ朝日クワイートとアドバンスト・メディアでは、両社の持つ技術力とノウハウを活かし、更なる活用・開発に積極的に取り組んで参ります。

※注釈

- 1: 正式名称 Jimaku-Timecode Automatic Creator
- 2: 2003年一般社団法人日本補聴器工業会調べ。
- 3: 総務省「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」(平成19年10月30日策定、平成24年10月2日改定)。
- 4: 録画番組を対象とした字幕システム。事前に字幕テキストと関連データを制作する。

以上

【会社概要】

<株式会社テレビ朝日クワイート>

- 社 名 : 株式会社テレビ朝日クワイート
 代 表 者 : 代表取締役社長 高原篤
 本 社 : 東京都港区西麻布 1-2-9 EX タワー8 階
 U R L : <http://www.tv-asahi-create.co.jp/>
 設 立 : 1991年4月
 資 本 金 : 6,000万円
 事 業 内 容 :
- ◆テレビ番組、映画、演劇などの美術プロデュースおよびデザイン・制作・進行業務
 - ◆イベント、コンベンション、セミナー、展示会などの企画・デザイン・制作
 - ◆CGアニメーション、リアルタイムCG、VFX、バーチャルセット、などCGの企画・デザイン・制作
 - ◆CGシステムの開発および運用
 - ◆グラフィックデザイン、キャラクターデザイン
 - ◆字幕制作および管理運用
 - ◆テレビ番組などの映像ソフトの企画制作
 - ◆広告宣伝およびCIの企画、制作および代理店業務

<株式会社アドバンスト・メディア>

- 社 名 : 株式会社アドバンスト・メディア
 代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館6階
U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>
設 立 : 1997年12月
資 本 金 : 49億6,959万円(15,922,405株)(2014年3月末現在)
事 業 内 容 : ◆**AmiVoice**®を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
 ◆**AmiVoice**®を組み込んだアプリケーション商品を提供する「ライセンス事業」
 ◆企業内のユーザーや一般消費者へのサービスに**AmiVoice**®を提供する「サービス事業」

■アドバンストメディアについて

アドバンストメディアは、独自の音声認識等の技術**AmiVoice**®により、“声”で文章入力などができる各種ソリューションを提供してきました。**AmiVoice**®音声認識エンジンは、利用者毎に声の事前学習(エンロールメント)を行うことなく(不特定話者対応)音声入力が可能です。医療・教育およびエンターテインメント・議事録・コールセンタ・ビジネスソリューションの分野で主に利用されており、例えば医療分野においては、4,280の導入実績を有しており(2013年3月末現在)、医療診断や医療事務作業の効率化に貢献し、その導入効果が高く評価されています。2008年には音声認識技術**AmiVoice**®を活用した「音声入力メール」が、経済産業省の外郭団体である独立行政法人・情報処理推進機構(IPA)の表彰制度の対象となり「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー*2008」(SPOTY2008)を受賞しました。

■アドバンストメディア公式フェイスブックページ <http://www.facebook.com/amivoice>

【本件のお問い合わせ】

＜株式会社テレビ朝日クリエイト＞

報道関係・お客様
CG制作局 字幕制作部 下永吉、横山
TEL:03-3405-3915
E-mail: j-tac@tv-asahi-create.co.jp

＜株式会社アドバンスト・メディア＞

報道関係	お客様
経営管理部 広報チーム	議事録事業部 志村
TEL:03-5958-1307	TEL:03-5958-1045
FAX:03-5958-1032	FAX:03-5958-1033
E-mail: press@advanced-media.co.jp	E-mail: info@advanced-media.co.jp

【Copyright・商標】

Copyright 2014 Advanced Media, Inc.

AmiVoice®およびロゴマークは、アドバンスト・メディアの登録商標です。

記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。